

## 水産資源管理の最適化を目指す



料理講習会



事業推進会議

### CONTENTS

#### FISHING POLITICS

漁政

浮魚礁利用協議会

県北・県中・県南部会

料理講習会（高鍋高校）

漁船マルシップ方式に係る  
全日海関係支部との懇談会

WCPFC条約説明会

平成23年7月属人水揚げ表

#### BUSINESS

業務情報

日南支所管内購買担当者会議開催

#### FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

九州地区漁港大会

水産関係団体球技大会

平成23年度春の叙勲、  
旭日双光章受賞伝達式

安全衛生委員会

事業推進会議

#### FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

2011年下半期の  
長期漁海況予報について

7月の動き（県関係）

#### RELATED ORGANIZATION

関係機関

環境・生態系保全対策技術講習会

黒潮会総会開催

新しい水産資源の管理体制について

7月の動き



水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

## 浮魚礁利用協議会 県北・県中・県南部会

**本** 県に設置しております浮魚礁(うみさち)のより安全で円滑な利用を図るため、平成23年6月24日(金)門川漁協にて浮魚礁利用協議会県北部会(会長 黒木 巧)、同7月5日(火)水産会館において県中部会(会長 矢部 廣一)、同7月8日(金)日南市漁協において県南部会(会長 濱上 貢)を開催した。

### 協議事項は以下の通り

1. 操業のルールについて
2. 違反行為への対応について
3. 漁船間の連絡体制について
4. その他 意見交換

## 料理講習会(高鍋高校)



**去** る7月15日、高鍋高校においてお魚料理講習会を開催した。延岡市漁協女性部にご協力いただき、かつおのタタキ・かつお飯・かつおのカツに挑戦した。大きい魚を捌くことが初めての生徒ばかりで、2kgのかつおを見ると歓声をあげ、驚きの表情があちこち見られた。講師の捌きの後、各班での講習となった。頭、内臓を取ることに苦労した班が多かったが、講師に教わりながら一生懸命調理を行った。今回はかつおの炙りも追加し、生徒達からは今後のよい経験になり、また捌いてみたいと感想をいただいた。講師も高校生に元気をもらい、有意義な講習となった。



## 漁船マルシップ方式に係る全日海関係支部との懇談会

**全** 国近海かつお・まぐろ漁業協会(会長 三鬼則行)は、7月28日(木)宮崎県水産会館5階 大研修室にて「漁船マルシップ方式に係る全日海関係支部との懇談会」を開催した。協議内容は以下の通り

1. 全近かつ協所属マルシップ漁船における「確認書」の締結先について
2. マルシップ近海まぐろ漁船の定員について
3. 船員法について
4. 協定書について



## WCPFC条約説明会

全国近海かつお・まぐろ漁業協会(会長 三鬼則行)は、7月28日(木)宮崎県水産会館5階、大研修室にて「WCPFC条約説明会」を開催した。  
内容は以下の通り。

- (第6号議案)WCPFC条約オブザーバー受入に係る経費負担
- (WCPFC条約の抜粋・仮訳)第7部 第28条 地域オブザーバー計画
- 漁業に関する規則 第3条 オブザーバーに関する運航者の義務
- 船舶、航海の概要 オブザーバー調査様式
- WCPFC保存管理措置の一覧
- オブザーバー修了証書様式
- 許可されたはえ縄漁船への漁業オブザーバーに関する覚書き
- 全近かつ協所属マルシップ漁船の最大搭載人数と配乗実態
- WCPFC条約オブザーバー規則への対応について



## 平成23年7月属人水揚げ表

漁協名\区分	7月分			7月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	3,765	205,403	55	19,246	1,224,264	64	17,377	1,230,230	71	1,869	-5,966	-10.1
島浦町	1,253	158,524	127	5,710	907,234	159	6,440	1,083,847	168	-730	-176,613	-5.6
延岡	7	3,506	470	227	57,960	255	312	130,318	418	-85	-72,358	-38.9
延岡市	94	31,229	334	633	262,088	414	725	416,566	575	-92	-154,478	-27.9
庵川	308	55,968	182	1,009	392,303	389	928	385,411	415	81	6,892	-6.4
門川	41	20,054	487	310	144,355	465	358	190,292	531	-48	-45,938	-12.4
日向市	223	155,599	697	2,365	1,373,270	581	2,668	1,490,348	559	-302	-117,078	3.9
都農町	27	10,921	401	278	147,098	528	260	162,940	628	19	-15,841	-15.9
川南町	253	164,515	650	2,325	1,289,424	555	2,527	1,541,344	610	-202	-251,920	-9.1
一ツ瀬	9	7,720	816	105	69,602	665	97	65,612	677	8	3,990	-1.7
檳浜	18	5,530	313	72	24,025	335	61	23,537	383	10	488	-12.5
宮崎	130	35,176	271	687	242,276	352	629	233,381	371	59	8,895	-5.1
宮崎市	64	33,271	521	535	251,371	470	484	242,688	501	51	8,684	-6.3
日南市	1,052	336,902	320	6,162	2,092,775	340	5,858	2,177,415	372	304	-84,640	-8.6
南郷	2,703	700,541	259	13,014	4,118,494	316	11,254	3,796,824	337	1,761	321,670	-6.2
栄松	230	58,017	252	1,121	366,287	327	920	297,596	323	201	68,691	1.0
外浦	899	229,342	255	4,700	1,384,564	295	4,199	1,315,144	313	500	69,420	-5.9
串間市東	54	25,405	471	1,125	339,710	302	951	365,987	385	174	-26,277	-21.5
串間市	369	223,370	606	3,917	2,251,753	575	3,538	2,067,353	584	380	184,400	-1.6
合計	11,500	2,460,992	214	63,542	16,938,852	267	59,586	17,216,832	289	3,956	-277,980	-7.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

### 救命衣、着用していますか？

宮崎県漁業就業者確保育成センター 宮崎県漁業協同組合連合会

## 資材の購入は系統へ

### 漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先  
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111





## 九州地区漁港大会

**九** 州地区漁港漁場大会(県漁港漁場協会主催)は7月14日(木)、川南町の町文化ホールで行われた。県内と九州各県の漁協組合員や行政職員ら約600人が参加。漁港・漁場整備の長期計画策定や防災機能の充実を提案し、魅力ある漁村づくりの推進を確認した。

## 水産関係団体球技大会

**平** 成23年7月16日(土)に海洋高校体育館において水産関係職員の親睦を図るため水産関係団体親善球技大会(ミニバレーボール)が開催された。当日は10チームが参加しAパート・Bパートに分かれ、リンクリーグ方式21点先取(2セット)総得点方式で行われた。成績は次のとおり。



Aパート	
優勝	漁村振興課
2位	水産試験場A
3位	海洋高校
4位	信連・共水連チームB
5位	県漁連
Bパート	
優勝	水産政策課
2位	高水研
3位	水産試験場B
4位	共済・基金・漁船保険チーム
5位	信漁連・共水連チームA

## 平成23年度春の叙勲、旭日双光章受章伝達式

**7** 月7日(木)宮崎県庁知事室において「平成23年度春の叙勲の伝達式」が、執り行われました。本県からは、児玉隼人 都農町漁業協同組合長(県漁連理事)が旭日双光章を受章された。功績として、購買事業の系統全利用の確立に努めるとともに、県産水産物・宮崎ブランド商品等のイメージアップ等を図ることを目的に、直営店「魚乃里 ぎょれん丸」のオープン、また、地元都農町で水揚げされるシロサバフグをブランド化する等、口蹄疫被害で疲弊した地域興しにも大きく貢献された。



## 安全衛生委員会

**漁** 連では、去る7月27日(水)、漁連会議室において安全衛生委員会を開催した。これは、災害発生の防止及び職員の保健衛生の向上のために、毎年2回開催されている。今回は、下記の事項について報告・協議がなされた。

### 報告事項

- ・安全衛生委員会委員の任命について
- ・業務上の事故の状況について
- ・事務所内における喫煙について

### 協議事項

- ・地震、津波等の対応について
- ・その他



### 事業推進会議



**漁** 連は、去る7月27日(水)水産会館において、県下漁協の参事及び購買・指導部門担当者を招集し、平成23年度の事業推進会議を開催した。

会議では、平成23年度の県下漁協の概要及び本会事業について説明すると共に本年度の系統全利用について会員の協力を強く要請した。

各事業の運営方針、推進事項は次のとおり

#### 1.購買事業の運営方針

購買事業は、厳しい漁業環境に直面している漁業及び漁協経営に資するため適期に適正な価格でしかも良質品を安定的に供給し、漁業者の負託に応えてまいりたい。

従って、漁業生産資材の需要を的確に把握し、宮崎県漁協系統購買事業推進委員会と協調しながら組織を集結して全面系統利用を強力に推進してまいりたい。

##### ◎重点推進事項

- ① 需要の系統組織への集中化体制の確立
- ② 廉価と良質品の安定供給
- ③ 的確な情報収集と提供
- ④ 適正在庫による供給体制の円滑化

#### 2.販売事業の取扱方針

養殖カンパチは、昨年始めからの高値推移にもかかわらず、市場の引き合いが強く、現状も高値で推移しており、価格の安定が望まれる。このような中、本会取扱量は増加しているが今後の景気動向はまだまだ不透明であり、消費減退の可能性もあることから、市場での取扱量確保に努めてまいりたい。

魚乃里「ぎょれん丸」は、オープンして5年目を迎えた。平成23年度は、集客を高める方策を取ると共に、効率的な運営による経費の削減に努めてまいりたい。

##### ◎推進事項

- ① JF全漁連との事業提携による取扱推進
- ② いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会との連携強化
- ③ 養殖魚類の高品質化及びブランド化の推進
- ④ 活魚・鮮魚、加工品等の取扱推進
- ⑤ 養殖種苗・餌料、加工原料等の安定供給の推進

#### (1)石油事業の推進事項

- ① 低価格と良質油の安定供給
- ② 石油情報の早期把握と提供
- ③ 石油タンク施設の協同組合間相互利用
- ④ 付属油の拡販対策
- ⑤ 系統給油施設の点検整備の促進
- ⑥ 海外基地及び洋上積みの円滑なる供給

#### (2)資材事業の推進事項

- ① 未利用資材の開拓
- ② 価格の抑制と安定供給
- ③ 制度資金による船用機器等の系統全利用推進
- ④ 餌飼料類の取扱推進
- ⑤ 天然石鹼の普及推進
- ⑥ シェルナース(魚礁)の取扱推進
- ⑦ 船用飲料水の取扱推進
- ⑧ 情報の収集と提供
- ⑨ 適正在庫の保持

### 3.利用事業

#### (1)筏整備事業

筏整備事業は、海上での人命の安全確保のため、膨脹式救命いかだ及びGMDSS関連機器の整備を行っている。

従って、点検整備にあたっては技術を錬磨し整備規程を遵守して完全整備に努め、漁船員に対しては緊急時に充分なる対応ができるよう取扱指導を実施してまいりたい。

#### ◎推進事項

- ①完全整備の遵守
- ②漁船員に対する取扱指導の徹底
- ③GMDSS関連機器の点検整備

#### (2)職業紹介事業

宮崎県漁業就業者確保育成センター内に設置した「無料職業紹介所」の運営を継続し、漁船員の確保に努めて参りたい。

- ①漁業現場での求人情報の収集
- ②漁業就業希望者からの問い合わせ対応及び求人情報の発信

### 4.製氷事業の取扱方針

製氷事業は、旋網漁業の漁獲不振とかつお漁船の早期北上に伴う地元鮮魚出荷が低調で、氷の需要は漸減傾向にあり年々厳しい経営状況となっている。

このような中、本会としては、製氷工場施設の合理化を図り経営改善に努めているところである。平成23年度は、諸施設の能力を効率的に稼働し、需給の円滑化に努め漁業者の負託に応えてまいりたい。

#### ◎推進事項

- ①漁期前適正在庫の保有
- ②員内工場間の需給対策
- ③合理的運営によるコストの引き下げ
- ④工場の保安管理と安全対策

### 5.組織対策

- ①JFグループの組織・経営・事業戦略の実現に向けた取組の推進
- ②宮崎県1漁協構想推進協議会の事務局担当
- ③JF経営指導宮崎県委員会の事務局担当
- ④合併漁協支援資金利子補給事業の支援
- ⑤人権啓発推進

### 6.経営指導

- ①漁協役員教育研修会の開催
- ②漁協経営指導の促進
- ③一般的指導
- ④漁協参事会及び漁協職員連絡協議会の事務担当
- ⑤会員の監査

### 7.漁政・漁業振興活動対策

漁業振興のため国・県に対する陳情・要望をはじめとして、漁業就業者・後継者に関する対応、資源管理型漁業の推進、魚食普及対策、漁場環境保全のための啓発活動等の外、随時発生する漁政・漁業振興問題の適宜適正な対応に努めたい。

♪海とっしょに 浜とっしょに♪

元気に暮らそう JF 共済

〒030-くらし かせい リン

ねんきん がんきん なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部

<http://www.kyosui.or.jp>

## 2011年下半期の長期漁海況予報について — 資源部 —

今回は、平成23年7月27～28日に開催された太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議の結果について紹介します。

### 【海況】

#### 経過(2011年1月～7月)

##### 【黒潮】

◆都井岬沖の黒潮流軸(海上保安庁海洋情報部)は、1月～2月中旬、3月下旬～4月中旬、5月中旬～7月中旬に「離岸傾向」、2月中旬～3月中旬、4月中旬～5月中旬、7月下旬以降に「接岸傾向」で推移している。

##### 【沿岸水温】

◆沿岸海洋観測による日向灘の水温(0m,50m,100m層より判断)は、平年値(1972～2009年度平均)と比べて、2月の「やや低め」、6月の「かなり高め」以外は「平年並み」で推移した。

#### 予測(2011年8月～12月)

##### 【黒潮】

◆都井岬沖の黒潮流軸は、8月～9月上旬まで「離岸傾向」、9月下旬から10月上旬まで「接岸傾向」、10月以降「離岸傾向」となる見込み。

##### 【沿岸水温】

◆日向灘の水温は、9月、10月の「平年並み～高め傾向」以外は「平年並み」となる。

### 【マイワシ】

#### 経過(2011年1～6月)

◆まき網による漁獲量は913トンで、前年の12倍、平年比(過去5年平均)109%であった。1-3月は成魚(被鱗体長19-20cm台モード)主体に259トン、4-6月(6月で11-13cm台モード)は0歳魚主体に701トンであった。

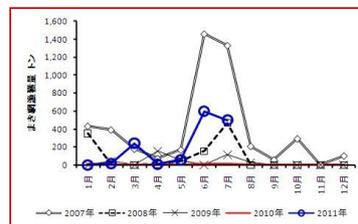
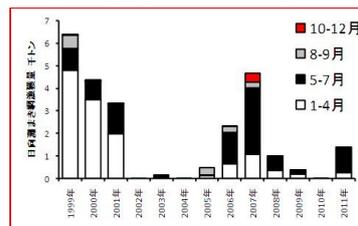
◆日向灘南部大型定置網の4-6月の0歳魚入網指標値(伝票漁獲量と雑魚に占める推定漁獲量の相乗平均)は前年の153%、平年の263%であった。5-6月のサイズは10-13cm台モードであった。

#### 予測(2011年8月～12月)

◆北薩～熊野灘(まき網、定置網)

◆来遊量:紀伊水道外域西部・熊野灘を除く各海域では前年を上回る。紀伊水道外域西部では前年並。熊野灘では前年並か上回る。

◆魚体:12cm～20cmの0歳魚主体。熊野灘北部沿岸では18cm以上の1歳魚以上が混じる。



### 【ウルメイワシ】

#### 経過(2011年1～6月)

◆まき網による漁獲量は3,112トンで、前年比291%、平年比138%であった。1-5月は年明け1歳魚(被鱗体長19-20cm台モード)主体に1,711トン、5月からは0歳魚が見え始め、6月は0歳魚(6月で9-11cm台モード)で1,089トンの漁となった。

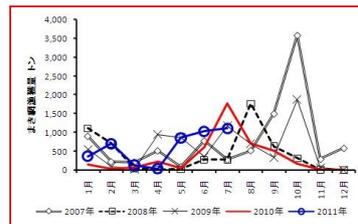
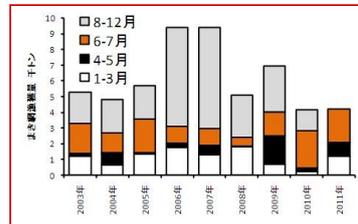
◆日向灘南部大型定置網の4-6月の0歳魚漁獲量(伝票漁獲量)は4トンで前年比46%、平年比53%であったが、今年はサバ仔が大量に入網し、これらと一緒に多くが雑魚として水揚げされたと推定された(また、今年は漁期も短かった)。当歳魚のサイズは、5月が8-10cm台モード(南部)、6月が10-13cm台モード(南部)と7-8cm台モード(北部)であった。

#### 予測(2011年8月～12月)

◆北薩～熊野灘(まき網、定置網)

◆来遊量:北薩及び薩南海域、日向灘、豊後水道南部では前年を上回る。土佐湾では前年並～上回る。紀伊水道外域では前年並。熊野灘では多かった前年並。

◆魚体:7cm～18cmの0歳魚主体に、海域によっては16cm以上の1歳魚も漁獲される。



### [カタクチイワシ]

#### 経過(2011年1~6月)

◆まき網による漁獲量は351トンで、前年比8%、平年比15%であった。まき網では大型成魚群(被鱗体長12cm以上 ※1)の来遊がなく漁は低調に推移した。5月に入り、ウルメやマイワシの0歳魚とともに体長8-10cm台(沿岸発生群 ※2)中心が漁獲され始めたが、6月の漁獲量は238トンと低調に推移した。

※1 冬春期に足摺岬以東から日向灘へ来遊する資源

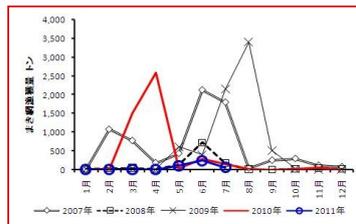
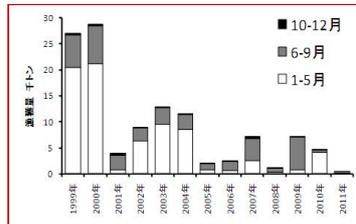
※2 日向灘及び周辺海域のシラスが成長した資源

#### 予測(2011年8月~12月)

◆北薩~紀伊水道外域(まき網、定置網)

◆来遊量: 北薩・薩南では前年を下回る。日向灘では前年並。豊後水道中部・南部では前年を下回る。土佐湾~紀伊水道外域ではまとまった漁獲がない。

◆魚体: 10cm~13cmの1歳魚および11cm以下の0歳魚。



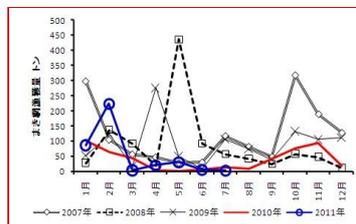
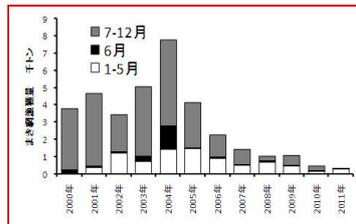
### [マアジ]

#### 経過(2011年1~6月)

◆まき網による漁獲量は390トンで、前年比182%、平年比63%であった。主体は年明け1歳魚(1月で尾又長19-21cm台)であった。

◆日向灘南部大型定置網(2統)による漁獲量(前年11月~5月)は265トンで前年比216%、平年比155%であった。5月(147トン)が記録的な好漁となり、前年比563%、平年比321%であった。漁獲サイズは、1-3月上旬は尾又長25-26cm台モード、3月は17-18cm台モード、4-5月は18-22cm台主体であった。

◆日向灘南部の南郷漁協へ水揚げされる定置網のアジ仔(0歳魚)は、4-6月で8.5トン、前年比72%、平年比55%であった。サイズは4月が尾又長7cm台、5月が7-10cm台、6月が7-9cm台モードであった。



#### 予測(2011年8月~12月)

◆北薩~土佐湾(まき網、定置網)

◆来遊量: 北薩~薩南海域並びに日向灘では0歳魚主体で前年並。豊後水道南部西側では0歳魚主体で前年並か下回る。豊後水道東側では0歳魚主体に低調であった前年を上回る。土佐湾では、0、1歳魚とも低調であった前年並か上回る。

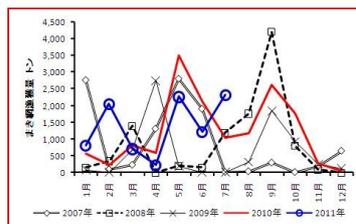
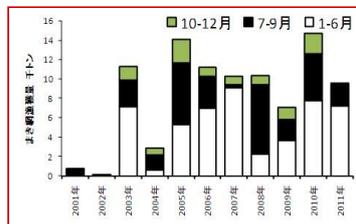
◆魚体: 0歳魚は19cm以下。1歳魚は19cm~25cm。2歳魚は25cm以上

### [サバ類]

#### 経過(2011年1~6月)

◆まき網による漁獲量は7,170トンで前年比92%、平年比120%であった。1-4月は尾又長29-31cm台モード(2009年生まれ)主体に3,824トン、5-6月は14-19cm台モードのサバ仔主体に34cm台モード(2007年生まれ)と30-31cm台モード(2009年生まれ)で3,481トンであった。

◆日向灘南部大型定置網に入網したサバ仔(0歳魚)の推定漁獲量(雑魚に占める割合から算出)は4-5月で249トン、前年の7倍、平年の10倍で大量に入網した。漁獲サイズは、3月が尾又長7-10cm台、4月が10-13cm台、5月が9-18cm台モードであった。



#### 予測(2011年8月~12月)

◆薩南~豊後水道(まき網、定置網)

◆来遊量: マサバは低水準。ゴマサバ0歳魚は薩南海域では前年を上回り、日向灘では低調であった前年並、豊後水道では前年を下回る。1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳以上は少ない。さば類全体としては前年を下回る。

◆魚体: マサバは混獲程度。ゴマサバが主な漁獲対象となる。薩南海域では30cm~35cm(2歳魚)主体に30cm以下(0歳魚)も漁獲される。日向灘では30cm~35cm(2歳魚)主体、豊後水道では20cm~30cm前後(0、1歳魚)主体に30cm~35cm(2歳魚)が混じる。

## 7月の動き (県関係)

3日	「宮・宮の絆イベント」~帰ってきたど&待つでだば~
7日	九州各県水産主務課長協議会
14日	九州地区漁港漁場大会

### 環境・生態系保全対策技術講習会

環境・生態系保全対策技術講習会(干潟)が7月14、15日に山口県山口市で開催された。

14日は、地元山口湾での取組事例の発表の後、榎野川河口干潟に移動し、モニタリング及び保全活動の視察、実習が行われた。15日は、瀬戸内海水産研究所の浜口氏の講義及び、参加活動組織の活動状況報告が行われ、活発な意見交換が行われた。



### 黒潮会総会開催



県内の小型まぐろ延縄漁船の船主間の親睦・航海の安全、漁獲情報の提供等を目的として結成されている「黒潮会(会長 溝口吉治)」の平成23年度定期総会が、7月25日宮崎市のホテルメリーージュ開催された。冒頭、溝口会長の挨拶、県漁連丸山会長、大水小坂常務、全近かつ三鬼会長来賓祝辞の後協議となり、平成22年度収支報告はじめ提出議案は原案通り承認された。(議案・講演は次の通り)

#### (1) 議事

- ①平成22年度収支報告
- ②その他

#### (2) 報告及び意見交換会

- ①まぐろ延縄漁業を取り巻く諸問題について(水産庁)
  - ・WCPFC条約のオブザーバー導入について
  - ・東海黄海区まき網船操業について
  - ・沖縄船等による鮪の灯火操業について
- ②イプシロンロケットに関する警戒区域設定について(JAXA)
- ③海鳥の混獲について(遠洋水研)

#### (3) 講演

- ①三陸沖のメバチ漁場環境調査について(遠洋水研)
- ②メバチ鮪漁場探索技術と「エビスくん」の利用方法について(漁業情報サービスセンター)
- ③漁船海難の防止のために(宮崎海上保安部)
- ④漁船保険制度及び漁船保険からみた海難事故について(宮崎県漁船保険組合)

### 新しい水産資源の管理体制について

#### 1.「宮崎県における水産資源の利用及び管理に関する基本方針」の策定に当たって

本県の沿岸漁業は、日向灘の水産資源を漁獲して営まれており、多種多様な水産物を県民に供給することはもとより、漁村地域の経済的な基盤としても重要な役割を果たしています。このため、安定した漁獲量の確保が重要となることから、本県では、経済的価値や地域漁業の依存度等を勘案して選定した魚種や漁業種類を重点的に管理するという考え方で長年資源管理に取り組んできましたが、図1に示すように漁獲量の減少は依然として続いています。

# RELATED ORGANIZATION

さらに、この間にも魚価の低迷や漁業コストの増大等の漁業を取り巻く情勢は厳しさを増し、就業者の減少や水産業全体の衰退を招いています。

そこで、県では水産業を「儲かる産業」として立て直すため、「宮崎県水産業・漁村振興長期計画」において、コスト削減や魚価向上等による収益の向上と併せて、改めて実効ある資源管理を実施することにより水産資源の維持・回復を図ることとしました。

まず、十分な効果が得られる資源管理を推進するためには、過去の経緯も踏まえ、予め統一的な資源管理に関する県の考え方や方法を示し、関係者が一体となって取り組める資源管理体制を構築する必要があります。また、その上で資源管理対象種を可能な限り拡大すること、科学的かつ客観的に評価した水産資源の状況とその管理の内容について、県と資源管理の主体となる漁業者が共通の認識を持つこと、毎年の資源評価によって資源管理の方法を見直し、実効性を確保することが必要となります。

このような考え方にに基づき、どのような手続きで、どのような関係者が関わりながら資源管理を進めていくのかを具体的に示したものとして、「宮崎県における水産資源の利用及び管理に関する基本方針」を策定しました。本方針では、水産資源を再生産可能な資源として、漁獲量や漁獲サイズ等の管理を行いながら適正な利用を図ることとしています。種苗放流等による資源培養、増殖場造成及び藻場・干潟の環境保全等の取組とも連携しながら、実効性の高い資源の維持・回復を進めていくこととしています。

また、資源管理の目標は、水産資源を合理的に利用しながら漁業経営の安定と向上につなげていくことであるため、余剰資源の利用促進や経営診断に基づく営漁指導等についても、併せて推進を図っていきたいと考えています。

終わりに、本方針に沿って今後の資源管理を進めるに当たりまして、漁業者はもとより関係業者や県民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

宮崎県における水産資源の利用及び管理に関する基本方針はコチラ【PDF形式】

平成23年8月22日

2.新しい資源管理体制の概要

新しい資源管理体制のポイントは次のとおりです。

- ①資源管理に関する県の統一的な考え方や方法を定め、示します。
- ②状況の評価や管理の対象を出来る限り多くの沿岸資源に拡大します。
- ③水産資源の状況や管理の方向性などに関する認識を共有します。
- ④資源評価～管理の方向性の決定～管理の計画の策定・実践～効果の評価(資源評価)のサイクルにより、常に資源の状況に応じた実効的な資源管理の取り組みの実現を目指します。

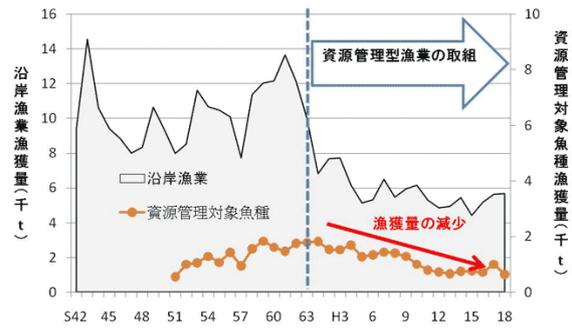
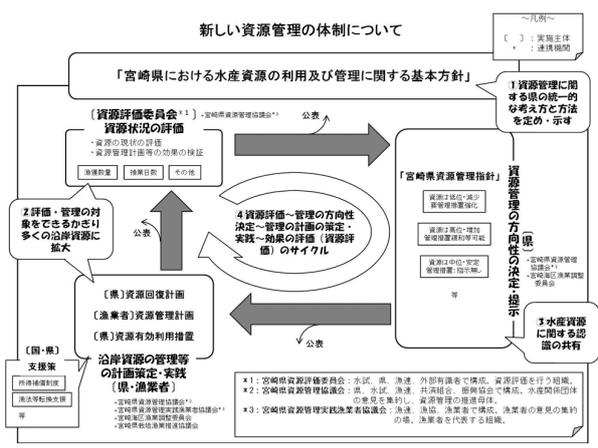


図1 沿岸漁業の漁獲量の推移

出典：宮崎県農林水産統計年報  
 沿岸漁業：カツオ・マグロ漁業や浮魚（イワシ・アジ・サバ）を漁獲するまき網漁業や船引き網漁業を除いた漁業（底びき網、釣り・はえ縄等）の漁獲量  
 資源管理対象種：あまだい、あわび類、いせえび、うに類、くるとまび、あおりいか、はも、ひらめ、ふぐ類、まじりの10種の漁獲量



7月の動き

5日	浮魚礁利用協議会 県中部会	27日	漁連事業推進会議
8日	浮魚礁利用協議会 県南部会	27日	安全衛生委員会
15日	お魚料理講習会(高鍋高校)	28日	漁船マルシップ方式に係る全日海関係支部との懇談会
16日	水産関係球技大会	28日	WCPFC条約説明会

RELATED ORGANIZATION